

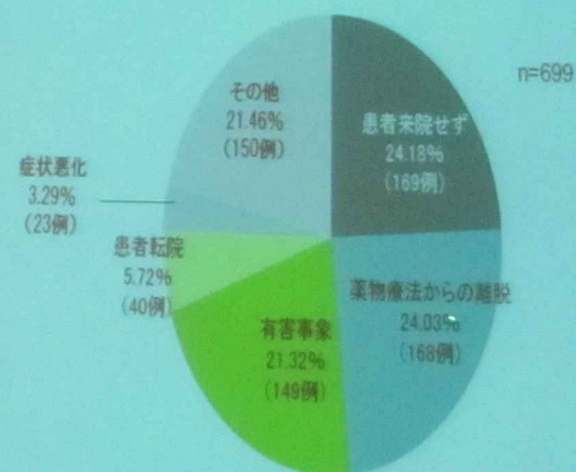




コンサータ®錠 小児期の長期使用に関する 特定使用成績調査:投与中止の理由

配布版
Concerta

コンサータ®錠の投与を中止又は終了した症例は53.60%(699/1,304例)であった。



CON-PPT-251

大西 隆 他: 臨床精神薬理 臨床精神薬理 16(5): 715-728, 2012より引用

演者

コンサータ錠適正流通管理



承認条件がコンサータ流通管理の全ての基本です。

◆ 承認条件

- 「本剤の投与が、注意欠陥／多動性障害(AD/HD)の診断、治療に精通し、薬物依存を含む本剤のリスク等についても十分に管理できる医師・医療機関・管理薬剤師のいる薬局のもとでのみ行われるとともに、それら薬局においては調剤前に当該医師・医療機関を確認した上で調剤がなされるよう、製造販売にあたって必要な措置を講じること。」

現在の流通管理システムはこの「基本」に忠実に設計されています。

◆ 流通管理の基本

- 有識者からなる第三者委員会(医師、薬剤師、法律の専門家等)を設置
- 医師・医療機関・薬局ごとに適正使用がなされるか否か同委員会で検討しリスト化
- 販売は、リスト化された医師・医療機関・薬局に限定
- 薬局は調剤前に処方せん発行医師・医療機関がリストに掲載されているか確認
リストに無い場合は、調剤を拒否して、委員会コールセンター(製造販売業者)に連絡
流通管理の具体的な方策がまとめられ、医療機関・薬局等に周知

演
者



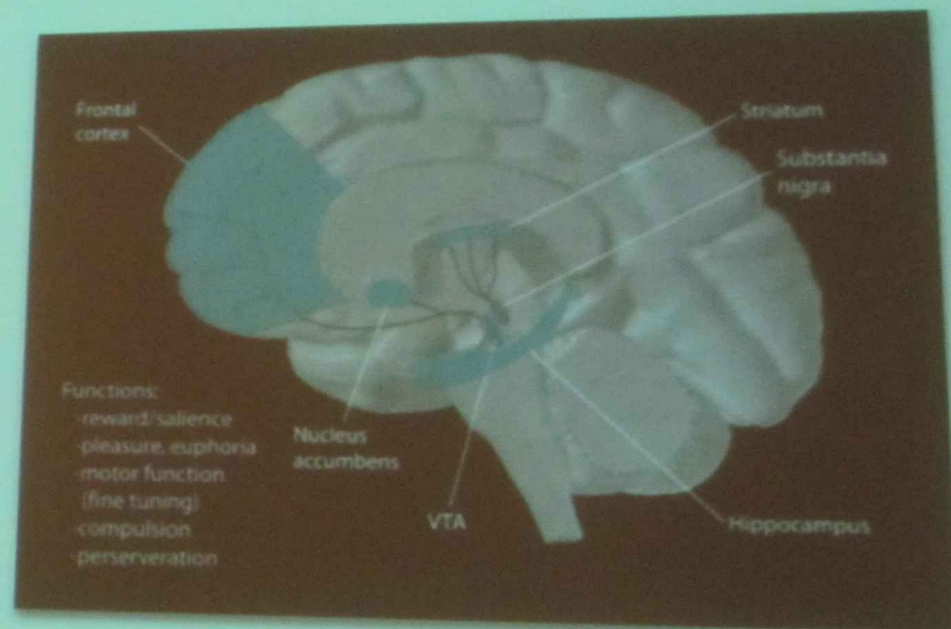
司
会

演者





関係する重要なドーパミン神経系



NIDAのホームペ

演者

